



芦安中学校だより

第 11号

校長 石原敬彦
2019. 3. 22

第72回卒業証書授与式 6名の卒業生の前途に幸多からんことを!

3月12日、多くの来賓の皆様のご臨席を賜り、第72回卒業証書授与式を行いました。前の週末までは冬に逆戻りしたような厳しい寒さの日もありましたが、当日は朝から曇一つない青空が広がり、日差しもたっぷりの暖かい一日となりました。教育委員様、PTA会長様からは心温まるお祝いのお言葉をいただきました。在校生の心のこもった合唱と生徒会長による送辞、それに応える3年生の巣立ちのことは、合唱、答辞、さらに一人ひとりの未来への決意表明と式は続き、厳粛な中にも温かい卒業式とすることができました。今年度は新たに、式の中で芦安ファンクラブのご支援の下、全校生徒で製作した「輪かんじき」を在校生より、卒業生一人ひとりに贈呈いたしました。私からは、「自分の考えをしっかりと持ち、違う意見の相手とも合意形成を図り、コミュニケーションがとれる人に・・・対立を生むのではなく、対立を解決できる人になってほしい」という願いをお話させていただきました。6名の卒業生の未来に幸多からんことを心よりお祈りします。



清々しさと品格を感じられた卒業生の所作



全校で製作した「輪かんじき」を在校生から卒業生に贈呈



在校生代表の送辞



卒業生と歌う最後の全校合唱



卒業生代表の答辞



全員で記念撮影

小中一貫教育も見据え、芦安小との乗り入れ授業を積極的に行っています。

中学校の職員が小学生に対して、小学校の先生方と一緒に授業を行う、いわゆる「乗り入れ授業」に取り組んでいます。これまで、理科は小3生、小4生、小5生、小6生に対して合計4回を実施、音楽も小6生に対して3回、数学も小6生に対して2回実施いたしました。

来年度、小中一貫校となることも見据え、各教科において小学校の学習と中学校の学習の垣根を取り払う一助になればと小中の職員が協働で取り組んでいます。授業を行う場所も、小学校の教室だけでなく、小学生に中学校に来てもらう機会も意図的に作っています。右の写真は、小6生が中3生の教室で数学の授業を受けているところです。一足早く「正負の数」の計算を学習しました。



3/8 生徒会主催で3年生を送る会が開催されました。

3月8日、卒業式を4日後に控えた日の放課後、生徒会の企画、運営で3年生を送る会が開かれました。楽しかったゲーム、心のこもった在校生からの合唱、時間をかけて丁寧に準備した在校生からの手作りの写真アルバム、3年生の3年間の歩みを振り返る写真とビデオ、懐かしい先生方からのビデオレター、生徒会が中心となり、1・2年生が精一杯取り組んだ結果、本当に温かい、手作りの会となりました。会の終盤では、卒業生一人ひとりから在校生にメッセージが送られました。



校長からは歌を贈りました。



3年間の振り返る写真とビデオ。



丁寧に作った写真アルバムをプレゼント。



在校生の合唱「卒業サヨナラ」。



会を終えて全校で記念撮影。



卒業生をアーチで送りました。

3/20 今年度最後の小学生のための英語の読み聞かせを行いました。

3月20日、小学生のための英語の絵本の読み聞かせを1年生が行いました。1年生が選んだ本は、"Good Night, Gollira", 夜の動物園でのファンタジーです。今回は、ただ絵本を読んで聴いてもらうだけでなく、内容についての質問も用意し、小学生に内容を理解してもらえるように、また、楽しんでもらえるようにと工夫を凝らしました。小学生もそれによく応えて、豊かな交流のある会とすることができました。



カラフルな絵が美しい"Good Night, Gollira"。



質問と4択の答えも用意しました。



質問に答える小学生。